

2023年9月20日

明治安田アセットマネジメント株式会社

「スチュワードシップ活動の振り返りと自己評価」の公表について

明治安田アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 西尾 友宏、以下「当社」）は、「責任ある機関投資家」の諸原則《日本版スチュワードシップ・コード》を受け入れており、同原則・指針に基づくスチュワードシップ責任を果たすための活動の自己評価を定期的実施し、ホームページにもその概況を掲載して広くお客さまに開示を行っております。

今般、2022年度の「スチュワードシップ活動の振り返りと自己評価」を以下のとおり公表しましたのでお知らせします。

URL: <https://www.myam.co.jp/about/stewardship.html>

今年度のご報告においては、当社のスチュワードシップ活動をより分かりやすくお伝えする観点から、以下の記載を追加しております。

《日本版スチュワードシップ・コード》 原則4 関係	当社独自の ESG 対話*について、外部調査機関による調査結果を紹介 (P4)
原則5 関係	企業の持続的成長を促す視点から、当社の議決権行使ガイドラインとは異なる判断・行使を行った事例を紹介 (P21)
原則6 関係	TCFD に基づく情報開示を拡充して掲載 (P5~11)

今回の自己評価結果も踏まえて、今後もスチュワードシップ活動のよりいっそうの高度化に努めてまいります。

以上

* 当社の「ESG 対話」は、投資先企業との間で毎年 1 回実施しているものであり、当社独自の「ESG 対話シート」を用いて、ESG 等の非財務面についての課題認識を投資先企業と共有し、その解決を働きかけています。「ESG 対話シート」は、気候変動、廃棄物管理、生物多様性、人材戦略、サプライチェーンマネジメント、取締役会による監督の実効性等の重要な ESG 課題について、投資先企業の取組みを分析・記載したものです。